

運転を続けるシニアの皆様へ

明るく元気に
安全運転！

過去3年間に
一定の交通違反歴
のある75歳以上の
ドライバーが対象

改正道路交通法の施行により

高齢運転者の 免許証更新時の 運転技能検査が 義務化されます！

令和4年 **5月13日**より施行

✓ 運転技能検査の導入

75歳以上で、過去3年間に信号無視などの一定の違反歴がある方（※1）は、運転技能検査（※2）に合格しなければ、運転免許証の更新を受けることができなくなります。

✓ 認知機能検査の見直し

認知機能検査が従来よりも簡素化されます。また、**認知症でない旨の医師の診断書を提出した場合等には検査が免除**されます。

✓ 高齢者講習の見直し

認知機能検査の結果にかかわらず、**実車指導を含む2時間の講習に一元化**されます。（普通自動車を運転することができる運転免許を保有していない方と運転技能検査の対象の方は実車指導が免除され、それぞれ1時間の講習となります。）

※1 普通自動車を運転することができる運転免許を保有している方に限ります。

※2 実際にコース内で車を運転し、一時停止、交差点の右左折などの課題を実施します。

（これらの検査・講習の代わりに、自動車教習所などが行う都道府県公安委員会認定の検査・教育を受けることもできます。）

サポートカー
限定免許制度

運転に不安を感じる方に対して、運転免許証の自主返納だけでなく、より安全なサポートカーに限り運転を継続するという新たな選択肢を設ける趣旨の制度です。サポートカー限定免許の申請は、運転免許証の更新時に併せて行うことが可能です。サポートカーのリストは警察庁ウェブサイトをご覧ください。

警察庁サイト
サポートカー
リスト



警察庁・都道府県警察

100
古紙ハルブ配合率100%再生紙を使用